

## 議事録

1. 件名：「令和3年度制振装置の加振試験に係る調査・検討」に係る打合せ(第2回)
2. 日時：令和4年2月15日(火) 13:30～15:15
3. 場所：原子力規制庁 会議室(web会議)
4. 出席者：原子力規制庁  
長官官房技術基盤グループ 地震・津波研究部門  
日比野統括技術研究調査官、田岡主任技術研究調査官、石田技術計画専門職、高松技術参与  
  
日立 GE ニュークリア・エナジー株式会社  
原子力技術本部 原子力事業開発部 チーフプロジェクトマネージャ1名  
原子力技術本部 原子力事業開発部 事業開発グループ 技師1名  
原子力生産本部 原子力計画部 耐震計画グループ 主任技師1名  
原子力生産本部 原子力計画部 耐震計画グループ 技師1名  
原子力生産本部 原子力計画部 耐震計画グループ リードエンジニア1名  
原子力営業本部 原子力第二部 部長代理1名
5. 要旨：  
長官官房技術基盤グループ 地震・津波研究部門では、既設プラントに新たに導入された設備の耐震性を把握するための安全研究を令和3年度から令和6年度にかけて計画し、実施している。  
当部門では、本安全研究の一環として、日立 GE ニュークリア・エナジー株式会社と請負契約を締結し、「令和3年度制振装置の加振試験に係る調査・検討」事業を実施している。  
今回は、当事業に係る第2回打合せを実施した。本打合せでは、日立 GE ニュークリア・エナジー株式会社より、作業の進捗として、制振装置の型式・寸法、制振性能、制振装置に係る規格基準類、制振装置の加振試験に関する文献の調査状況、及び加振試験を想定した試験体の検討状況について説明があり、それらの内容を確認した。  
今回の打合せを踏まえて、日立 GE ニュークリア・エナジー株式会社にて、引き続き制振装置に関する既往知見の調査、及び加振試験を想定した試験体の基本仕様の検討作業を継続することとなった。また、次回(第3回)の打合せを3月初旬に、

当事業について有識者から意見を伺う技術検討会を3月中旬に実施することとした。

6. その他  
特になし